

健やかに生き、安らかな最期を

Living Will

リビング・ウイル

2024年
10月発行

No. 195

Living Will

No. 195 2024年10月発行

発行 公益財団法人日本尊厳死協会

編集 協会会報編集部

デザイン FROG KING STUDIO

印刷 JPビスマール株式会社

日本尊厳死協会の出版案内

好評
発売中!

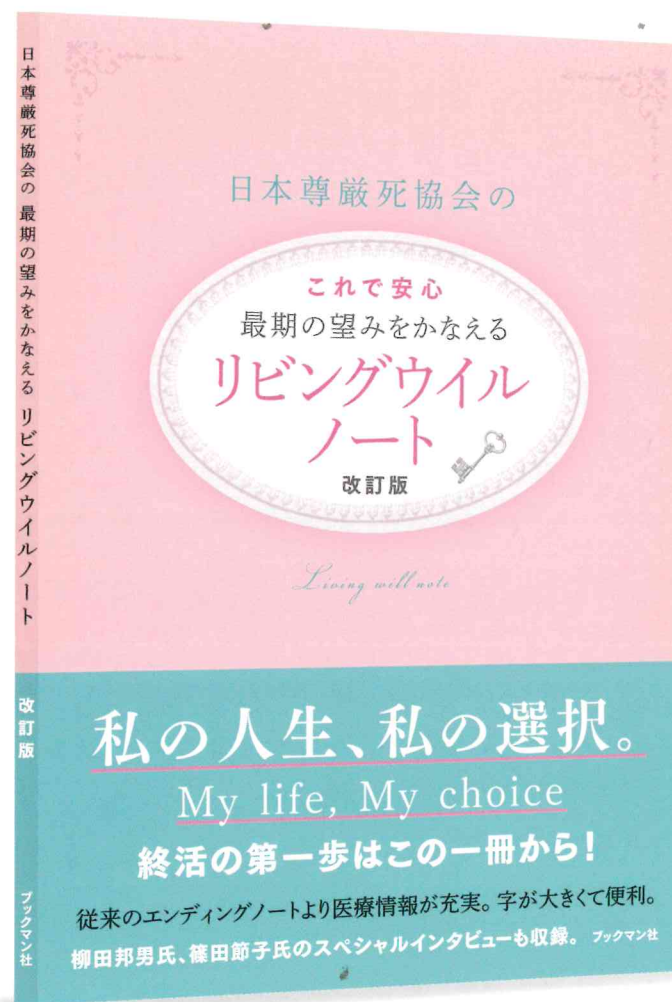
最期の望みをかなえる

リビングウイルノート

最期まで「自分らしく生きる」がここにあります。

主な内容

- 尊厳死協会の会報「Living Will」のインタビューに登場された作家の篠田節子さん、柳田邦男さんの名言を再録。
- 知っておきたい在宅医療の始め方、緩和ケアの大切さのほか延命措置やACP(人生会議)など医療情報の解説や尊厳死協会の役割、尊厳死と安楽死の違い、さらに「私の病気の記録」や「もしもの時の確認メモ」(健康保険証や基礎年金の番号など)、「終末期の最期の過ごし方の希望」「食べることができなくなった時の希望」……など、書き込むページや欄もたくさん詰まったエンディングノートの決定版。
- 「旅立ったあとで～大切な人へのメッセージ」や「旅立つ前に会っておきたい人」、「葬儀に呼んでほしい人」を書き込むリストの欄も充実



発行: ブックマン社
定価: 1300円(税別) A4判104ページ

この「リビングウイルノート」には、
あなたの「リビング・ウイル」を入れるスペースがあります。
是非お手もとにセットで!!
もしもの時にそなえ、こころの「生前整理」を

協会事務局でお求めできます。1300円(税・送料込)。書籍名、お名前、住所、会員の方は会員番号を明記。代金を現金書留または定額小為替か切手相当額を同封して協会事務局(〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-8 太陽館ビル501)宛に。

第4弾

「私のリビング・ウイル」を語る

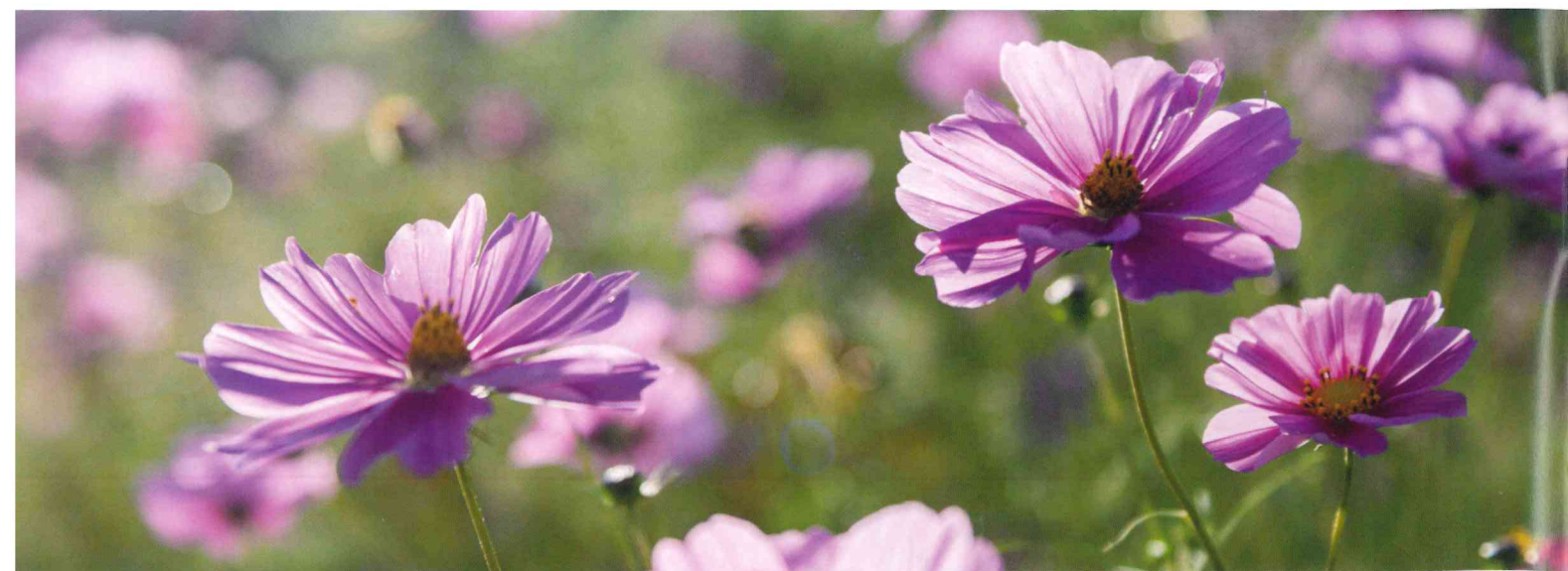
俳優・画家・お笑いタレント

片岡鶴太郎さん

モノマネ・お笑いタレント

関根勤さん

- ファシリテーター養成研修会の報告
- 連載・電話・メール医療相談から
- 連載「四季の歌」案山子



公益財団法人
日本尊厳死協会

JAPAN SOCIETY FOR DYING WITH DIGNITY



著名人が語る 「私のリビング・ウイル」

TBSラジオ・ラジオ大阪「MyLIFE! MyCHOICE!!」(日本尊厳死協会提供)から

第4弾

2022年秋から毎週、著名人にご登場いただき、人生の最終段階や死生観などについて30分近く、この9月末までラジオでお話しただいてきました。今号は、その第4弾として、俳優で画家の片岡鶴太郎さん、お笑いタレントの関根勤さんのお話を掲載いたします。聞き手は元TBSアナウンサーで現在フリーアナウンサーの安東弘樹さん。

(構成/会報編集・郡司 武)



「インタビュー」俳優・画家・お笑いタレント 片岡鶴太郎さん

「午睡のように他界したい」



かたおか・つるたろう

1954年、東京生まれ。都立竹台高校卒業。高校3年の時に演劇部部长。小さいころから父に連れられて寄席や演芸場に通い、10歳の時に動物の物真似でフジテレビの「しろろと寄席」に出演。72年、声帯模写の片岡鶴八に弟子入りし声帯模写で舞台に出演。松山・道後温泉で劇団に所属し司会や物真似の経験も。81年、フジテレビの「オレたちひょうきん族」にレギュラー出演し全国区の人気に。その後、テレビ、映画などで幅広く活躍。88年にプロボクシングのライセンス取得。95年に絵の初の個展を開催。98年、群馬県草津に片岡鶴太郎美術館を開館。2015年、書の芥川賞といわれる「手島右衛門」を受賞。17年、インド政府よりヨガインストラクターの称号を授与される。

「インタビュー」俳優・画家・お笑いタレント

安東 俳優、画家、ヨガのインストラクター、プロボクサー、お笑いタレントと多彩な鶴太郎さんですが、

片岡 肩書は何でもいいんです。重きを置いてませんから。仕事によって言われるままに。「鶴ちゃん」がいいですよ。

安東 いやあ「鶴ちゃん」はちょっと呼べないですねえ……。子どもの頃にテレビ見てた頃は「鶴ちゃん」だったんですけど、今のこのお姿は、もはや仙人のようですね。

片岡 この風体ですから、「鶴ちゃん」ではなくりますかね。

「刹那的な毎日に『オレ、やばいな』と……」

安東 もともと、この世界に入られたいって思ってたんですか。

片岡 高校時代に演劇をやったんですけど、きっかけは父親ですかね。日暮里生まれで寄席好きで、上野や浅草の演芸場に、子どもの頃によく連れていってもらいました。そこで芸人さんの世界に憧れみたいなものが生まれたんですかね。将来、お笑いとか役者をやりたいなあって思ってたんですけど、いきなり高と漠然と思っちゃいました。それで高校を出てすぐに片岡鶴八師匠に弟子入りしました。声帯模写芸人でした。

当時はコント55号やドリフターズが全盛で渥美清さんもいました。喜劇もシリアスな芝居もできる渥美さんが好きでしたから、そういう芸人になりたいなと思ってました。

安東 見事に体现されましたよね。

片岡 小学生の頃にはすでに心に決めていて、卒業文集に「物まねをやって芸能界に入りたいです」と書いてるんですよ。

安東 はあ、やっぱり目標は文字に書いたり声に出したりするものですね。

片岡 そう思いますね。早くから進路についての希望や目標はしっかりもってました。高校出て師匠のところ3年いて、コントのグループに入り、22、3歳の頃にピン芸人になり、寄席に出るオーディションに受かって23、4歳でスタートしました。

安東 どんなネタでオーディションを受けたんですか。

片岡 10分以内の声帯模写。漫談を

やり物まねをするという……。20人くらい受けて2人受かったんです。

浅草松竹演芸場が発端でした。私がトップバッターで次がツイート。ビートたけしさんとそこで出会ったんです。

安東 ほおーっ、豪華な。そこから「オレたちひょうきん族」とか「笑っていいとも」でブレイクし「鶴ちゃん」の時代が来るわけですね。ものすごく忙しかったでしょ。

片岡 忙しかったですね。レギュラー18本から9本ありましたかね。

安東 そんな中でボクサーのプロテストを受けたんですね。どんな心境からなんですか。

片岡 25、6歳からテレビに出始めて6、7年。32歳でしたね。忙しい

んですけど刹那的な毎日で、これから10年、20年過ごしていくと「オレ、やばいな」と思ったんです。消耗するだけで、なんのインプットもないと…。

安東 インプットがなく、出すばかりと思っただけですね。

片岡 31歳の時に「男女7人夏物語」というテレビドラマがあり、役者としてやれるかな、と思っただけです。一方でバラエティーも続けていたから、役者かバラエティーか、どこかで自分がケジメをつけなさいといかないと…。

安東 なるほど。自分でケジメですか。

「午後11時起き、がこの12年のルーティン」

片岡 子どもの頃からボクシングも好きでした。でも忙しくてジムに通うなんてできなかったんですが、ボクシングのライセンスが33歳までだったもので、32歳の時にラストチャンスにかけ、1年間で秘密トレーニングをしてライセンスを取りました。ライセンスを持って役者の世界に行きたかったんです。

安東 うーん。そうでしたか。

片岡 1年間で15kgぐらい絞りました。

安東 ボクサーになりたいというより、役者の礎を作るためにということだったんですか。

片岡 それもありましたが、ボクサーの称号はどうしても欲しかった。

安東 そしてさらにヨガですが、これは？

片岡 まさか自分がヨガをやるなんて思っただけです。「瞑想がいい」とはずっと聞いていたので、そんなにいいのかわからない、変わるのか客観的に見てみたい、人体実験してみようと思っただけです。

安東 ほおー。それには指導を受けないといけませんよね。

片岡 ちゃんとした人に指導してもらわないとだめですよ。それで探していたら、なんと俳優の秋野大作さんも瞑想をしていて、マスターを紹介してくれたんです。

安東 そうでしたか。

片岡 そしたらマスターから「瞑想だけやるわけにはいかないんです。瞑想はヨガの最後のブロックになります」と言われたんです。

安東 それでヨガの道に入ったわけですか。今やインストラクターです

す。

安東 ええーっ。ちょっと待ってください。それはどういう意味ですか。

片岡 肉体を整えて、肉体から精神にもって行って瞑想で終えるんですよ。全部で5時間くらいかかるんですよ。

安東 はあーっ？毎日5時間ですか。

片岡 だから午後11時起き、というのが、この12年、私のルーティンになってます。1日も休んでいません。

寝るのは午後6時くらいですかね。

安東 はあーっ？現代人とはまさに逆ですね。だからオーラが違うというか。健康という言葉では表せない、もつと上の状態。「清浄」とで

もいっつか…。

「亡くなってるから余計近くにいる感じ」

安東 これまで辛い別れも経験されておられますよね。一昨年にお父さまを亡くされました。

片岡 父は私にとっては、この仕事を選ぶきっかけを作ってくれた人です。寄席に連れて行ってもらって、帰ってくると、覚えていた前座の話なんかを、コタツの上に座布団敷いて「まんじゅう怖いというお笑いを一つ…」なんてやってました。するとそれに父親は目を細めてるんですよ。そうか、こういうことをすると父親は喜ぶんだ、こういう仕事を自分の生業にできたらいいな、そう思わせてくれたのは父親でした。

安東 今の鶴太郎さんを生んだわけですよ。

片岡 やがて、テレビに出ている姿が一番喜んでくれていたのも父親でした。

安東 喪失感は大変でしたか。

片岡 そうですね。でもよく食事も一緒にしましたし、草津に美術館(片岡鶴太郎美術館)ができてからは、両親と一緒に草津に行って酒を酌み



「今までの自分がイヤになり、それを否定しなかった」という理由でボクサーのテストを受験したという

「出会う者は必ず別れる定めにあるという『会者定離』、まさにそれだと思えます」

よね。それも一番難しい。

片岡 インドのモディ首相からもらったんです(笑)。インド政府公認のプロフェッショナルヨガ検定レベル1というもので。

安東 もはや鶴太郎さんがマスターで、指導することもできるわけですか。

ね。

片岡 そうですけど、指導などはいっさいしていません。

安東 ヨガで、実際、どう変わりましたか。

片岡 ヨガを始めて12年。1日たりともイヤな朝を迎えたことがないで

交わしたり、いろんな話をしましたから、あまり後悔といった気持ちはないですね。

安東 きちんと向き合えたということですね。

片岡 父親の死に関して言うと、「会者定離」という仏教の言葉を常に思っていて、まさにそれだと思えます。出会う者は必ず別れる定めにある、ということ。会うは別れの始まりである、ですよ。ですから、老いた父親と会った時には「これが最後かもしれない」という思いで、後姿を見送っていましたね。

安東 鶴太郎さんのなかでは覚悟は常にあったということですね。

片岡 なんかわかなくなってから、余計近くにいる感じがしますね。胸の中に常に「気配」があると思います。

安東 なるほど。鶴太郎さんの最後のイメージもそんな感じでしょうか。

片岡 午睡(昼寝)のように他界したい、というのが私の希望です。それまで、この肉体と精神・魂を思いっきり輝かして他界したいと思っています。現役のまま、仕事をしながら亡くなりたい。

安東 今日、ほんとに貴重なお話をありがとうございました。



(上) 鶴太郎さんに大きな影響を与えた父・忠雄さんと。(左) 沖縄の三線を奏でる。まさに多芸多才。



関根勤さん

モノマネは

「やったもん勝ちなんです」



せきね・つとむ

1953年、東京生まれ。旧芸名はラビット関根。日本大学法学部在学中にお笑いのライブ活動を開始。74年に出演したTBS「ぎんざNOW!」の「しろとコメディアン道場」で5週連続勝ち抜き、初代チャンピオンとなり芸能界デビューを果たす。75年、桂三枝（現・6代目桂文枝）により「ラビット関根」の芸名に。83年、事務所の先輩の萩本欣一の指示で芸名を本名の関根勤に戻す。85年、タモリの「笑っていいとも!」にレギュラー出演を開始し全国区の知名度に。モノマネなどのバラエティー番組や舞台の傍ら、映画監督や日本アカデミー賞授賞式の司会なども務める。タレントの関根麻里は娘。

安東 関根勤さんの「人生の歩き方」についてお聞きしていきたいと思

関根 そうなんです、この前、ユ

安東 ハハハ、それで1位は誰なん

関根 なんとデビ夫人。デビ夫人は

安東 ハハハ。それで、関根さんは

関根 「超末っ子」でした。母親も

末っ子で父親は一人っ子。親の寵愛を受けて育ってきた両親のその末っ子だから超末っ子。14歳上の兄、9歳上の姉、7歳上の兄の4人きょう

だいの中で、僕だけ子ども。だから「超あまあま」で育ちました。

安東 それが関根さんの「人を明るくする性格」を形作ったんでしょうね。

関根 いっぱい愛されて育ったので、人を愛するエネルギーはあるんですよ（胸を張る）。妻を愛して愛して…

安東 ハハハ。愛の一方通行って話ですね。その話、以前もうかがいました。

関根 それで今は、とうとう通行禁止になってしまいました。

安東 ハハハ。通行禁止ね。可笑しい。

関根 娘（タレントの関根麻里さん）もパンパン愛したし、今は8歳と4歳の孫が可愛くて可愛くて仕方ない

ですね。お笑い界の若手も、同じように可愛いですね。

「お笑いには、マイナスの感情をリセット」

安東 お笑いの世界に入ったきっかけは？

関根 小学校2年の時に、わがまま

で給食を食べられなかったんですが、その時に食べ物のない戦前・戦中を

経験してきた長野出身の女の先生に「先生、この給食、捨ててもいいですか」って聞いたんです。

安東 ほおっ、なんと。

関根 長野って日本で一番食べ物を大事にする県らしいです。そして先生、烈火のごとく怒りましてね。「何言ってるんですかあー」って。そ

年生きてきて、あの4年ほど苦しい時期でもないですもの。ハハハ。

安東 辛さのピークだったわけですか。そんな、ハハハ、可笑しい。それでテレビに出るようになったのは？

関根 大学時代、ストリートミュージシャンみたい、5人でいろんなところに行ってお笑い活動をやってたんですが、21歳で解散し、テレビの「ぎんざNOW!」の「しろとコメディアン道場」に出たんです。

そこでジャイアント馬場さんのネタとかをやり、5週連続勝ち抜いて初代チャンピオンになり、その時審査

員だった浅井企画の浅井良二社長にスカウトされたんです。

安東 浅井社長から、どんな言葉を言われたんですか。

関根 僕のような、クラスの男しか笑わせられないようなのは芸能界で通用しないと思いますって言ったんですが、そしたら社長は「いや、コメント55号を育てた浅井が君の才能を保証する」って言ってくれたんです。

安東 うーん、うーん。そうですね。関根 そう言われて、もう舞い上がっちゃって。「お願いしますッ」って言っちゃいました。そして番組の

アシスタントになっちゃいました、いきなり。

「とっさにペリー提督のモノマネネタが浮かび…」

安東 モノマネの関根さんですが、ネタは変わってきてますよね。

関根 僕のやるモノマネは年寄りの人が多いんで、20歳以下の若い世代の人たちにはわからないんです。長嶋茂雄さんもジャイアント馬場さん知らない。大滝秀治さんの「お前の話はつまらんっ!!」って言うても知らないんです。

安東 たしかに。そうですね。関根 じゃあ、これからどうしよう、となった時に、とっさに、教科書のペリー提督ってどうしゃべるの？って話になり、勢いで「くにをあけなさいー」っていうネタが浮かんできたんです。

安東 勢いでしたか。

関根 歴史上の人物の声は誰も知らないわけですから、マネはやったもん勝ちなんですよ。

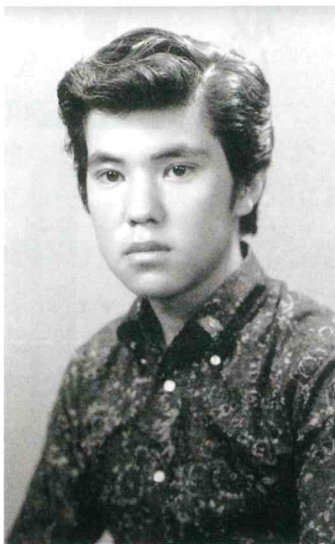
安東 ハハハ。存在は授業でみんな知ってますもんね。

関根 そうなんです。伊能忠敬さんは54歳で日本を回って測量したんですが、そのオフアアを受けた時のマネは「ヒザが持つかな」。

安東 可笑しい。やっぱり、浅井社長は確かでしたね。

関根 6年前に亡くなりましたが、まさに第2の父でした。シアターなどの仕事があると来てくれていたので、今でも「これ社長に見せたかったなあ」「どう言ってくれるかなあ」と思ったりします。

安東 とところで関根さんも今年71歳ですよ。若々しいですが、ご自身のフィナーレを考えることはありますか。



(上)「あまあまで育てられました」という関根さんとお母さま。(下)「ラビット関根」時代の関根さん

放送を終えて、『いやあ、皆さん、また来週』と 言いながら、そのまま逝きたい

私の希望表明書 ①

【記入は任意です。書きたい時がきたら記入してください。迷う場合は書かなくてもよいです。】

リビング・ウイル3箇条に加え、私の思いや人生の最終段階における具体的な医療に対する要望にチェックを入れました。自分らしい最期を生きるための「私の希望」です。

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 本人署名 _____

希望する医療措置について

- 点滴 輸血 酸素吸入
 人工呼吸器装着 人工透析 抗がん剤 心肺蘇生 昇圧剤や強心剤

希望する栄養や水分補給

- 口から入るものだけを食わせてほしい 状態に応じた少量の点滴
 胃ろうによる栄養 経鼻チューブ栄養 中心静脈栄養

緩和ケア

- 医療用麻薬や鎮静薬も使用して、痛みを感じることがないように十分な緩和ケアを行ってほしい
 肉体的な苦痛だけでなく、精神的・社会的な痛みへのケアも行ってほしい
 私の死に直面し、喪失感と悲嘆に暮れる人々への精神的・社会的なケアを行ってほしい

意思の疎通ができなくなったとき

- リビング・ウイルと「私の希望表明書」だけでは判断しきれない場合は、私の代諾者や医療・ケアに関わる関係者が繰り返し話し合い、私の最善を考えてください
 私が少しでも意思表示をする場合は、その意図をくみ取る努力をお願いします

最期の過ごし方

- 場所**
 自宅(自分の家・子供の家・孫の家・親戚の家:具体的な名前 _____)
 自宅以外(_____)
 高齢者施設の居室 介護施設 病院 ホスピスや緩和ケア病棟
 分からない その他(_____)

誰と(ペットの名前を書かれても結構です)

1. _____
 2. _____
 3. _____

どのように

安東弘樹 あんどう・ひろき

1967年、神奈川県生まれ。1991年にTBSに入社後、さまざまなテレビ、ラジオの報道やバラエティー番組を担当。現在はフリーのアナウンサーとして活躍。



※「My LIFE! My CHOICE!!」は、TBSラジオで毎週日曜の午前5時より放送してきましたが、9月で終了しました。番組公式HP、日本尊厳死協会のHPから動画視聴ができます。

関根 そうですね。生涯現役でいたいと思いますね。イメージとしてはラジオのレギュラーを1本くらい持って、最後の放送の時に「いやあ、皆さんどうもありがとう。また来週、ハハハ」って言いながら下がって、そのまま逝きたいです。

安東 今日は、いつものように楽しいお話、ありがとうございました。



人生の最終段階における医療選択のための意思決定支援サイト 「小さな灯台プロジェクト」ガイド

看取り期に果たす 看護の大きな役割

この「小さな灯台」のサイトで最も閲覧数が多いのは「情報BOX」「人工呼吸器は取り外すことができるの?」「できないの?」で、月に5000件を超えることもあるほど。「小さな灯台プロジェクト」が3年目を迎えるにあたり、このテーマをもっと掘り下げたいと考え、第1回特集「知ってほしい尊厳ある最期」人工呼吸器をめぐる家族の葛藤」を企画しました。人工呼吸器着脱についてのアンケートには、1か月未満で54件の回答と看護関係者からの寄稿もあるなど反響がありました(https://songenshi-kyokai.or.jp/ighthouse/archives/2743を参照)。

人工呼吸器着脱に大きな関心
54件の回答は50代を中心に広い年齢層にわたり、約9割が尊厳死協会非会員、半数以上が医療介護関係者、そのうち6割強が看護師でした。結果は「人工呼吸器を取り外すことについて厚生労働省がガイドラインを出していることを知っている人」は43%、「人工呼吸器に種類があることを知らない人」は36%、「人工呼吸器を一旦装着すると取り外すのが法的に難しいことを知っている人」は77%、「人工呼吸器装着後に外せる可能性があることを知らない人」は37%、「人工呼吸器は「途中でやめることができるなら着けてもいい」という人」が34%でした。この結果からうかがえる葛藤は、「二度、人工呼吸器を装着すると外せないという強い恐れ」です。

アメリカのICU病棟での延命処置の中止という選択肢に関する投稿がありました。私たちが、人工呼吸器装着をめぐる課題については、「time limited trial(お試し期間)」「集中救命治療を含む治療を一定期間行ってみて効果を見極める手法」が一つの解決の糸口になると考えています。日本でも

独立型ホスピスや緩和ケア病棟での独自の取り組み、ACP支援コーディネーターや医療コーディネーターの活動など、看護が看取り期の患者を支援する試みがなされてきていますが、法制度の壁や経営的な困難もあり、広まらないのが現状。看取り期に必須である「チーム医療」の調整役ともいえる看護師を活かし、看取りにシフトしていく個人の意思決定・納得・決断の「プロセスを支援する体制づくり」が急務です。新たな選択肢となる制度づくりには第三のパワーとなる市民参加による後押しが必須なのです。看取り期の看護への関心、ご理解、ご支援を会員の皆様にお願ひしたいところです。今後も、人工呼吸器に限らず、「胃ろう」「気管切開」「人工透析」「点滴」に関して、皆様の投稿をお待ちしています。

(小さな灯台プロジェクト・リーダー／看護師 近藤和子)



私の希望表明書 ②

私が大切にしたいこと

医療・ケアについて

- 何よりも痛み、苦しみ、不快感を取除いてほしい これから予想される経過を詳しく知りたい
 医療者・介護者との信頼関係を築きたい 揺れる気持ちを受け入れてほしい

自立について

- できるかぎり自立した生活をしたい 自分で食事を口に運びたい できるかぎり自分で排泄をしたい

尊厳について

- 弱った姿を他人に見せたくない 人に迷惑をかけたくない 社会や家族の中で役割があってほしい
 私が生きてきた価値を認めてほしい 敬意を持って接してほしい

人間関係について

- 大切な人に伝え残しがないようにしたい 家族や友人と多くの時間を過ごしたい

環境について

- 落ち着いた静かな環境で過ごしたい 楽しくにぎやかな環境で過ごしたい 清潔を保ってほしい

気持ちについて

- 楽しみ、喜び、笑い、ユーモアのある生活を送りたい 病気や死を意識しないで過ごしたい 信仰に支えられたい

その他

レポート

第5回リビング・ウイル ファシリテーター養成研修会 in 久留米

「患者の意思尊重」を実現するために
—— 職種の壁を越えて連携し、学びを深める合宿を開催！

福岡県久留米市で7月27日(土)～28日(日)、恒例の研修会を開催しました。講師を含め58人の参加者が座学に励み、熱い議論を交わし、学びを深めました。

今回の研修では、「人生の最終段階」における意思決定支援の現状と課題について学び、臨床倫理の専門家を交えて倫理コンサルタンの実際や倫理カンファレンスのグループワークも行いました。さらに、世界における個人の意思

決定・尊厳死・安楽死の趨勢について学び、日本では議題になりにくい「安楽死」に関して、忌憚のない議論を展開する試みにチャレンジしました。

各議題について、医師、医療従事者、福祉関係者、市民、それぞれの立場で意見を交わしたグループワークでは、「安楽死」に関して「認めてもいいのではないか」

といった柔軟な意見も出されました。また質疑応答では、現場の医師が直面する「本人の意思の尊重」と「救命」の狭間での悩みについて手が挙がり、踏み込んだ議論が交わされました。

講師の方々と講演内容は以下の通りです(敬称略)。福岡聴(日本尊厳死協会理事・九州支部長)「新しいリビング・ウイルとACP」、森田達也(聖隷三方原病院副院長)「ACP懐疑論と、鎮静と安楽死のグレーゾーン」、山岸暁美(一般社団法人コミュニティヘルス研究機構理事長)「誰のための、何のためのACPなのか?」、板井孝志郎(宮崎大学医学部教授)「臨床現場における倫理コンサルテーションの現状と課題」、三浦靖彦(岩手保健医療大学教授)「臨床倫理の症例検討をやってみましょう」、盛永審一郎(公立小松大学特任教授)「世界における安楽死の趨勢について」。

来年もまた有意義な時間を分かち合いたいと期待しています。

(江藤真佐子・記)



(上) 各分野の専門家による最新の情報と講義に、熱心に聞き入る参加者 (中) 全員が自分の意見を述べ、多様な考えを皆が納得するようにまとめていく難しいプロセスを体験 (下) グループ発表

※ファシリテーターとは中立的な立場で会議などでの意見をまとめ、より良い結論に導く役割を担う人のこと。※ACPとは「人生会議」とも言われ、人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、患者本人、家族など身近な人、医療従事者らが事前に話し合う取り組みのこと。

電話やメールでの相談・回答についての具体的なケースを誌面で紹介していくページです。基本的には相談員(看護師)がお答えしますが、顧問医のお力をお借りすることもあります。

電話・メール医療相談から

17

「子どもを看取らなければならない辛さ」

近年、50歳未満のがん患者が世界的に急増しています。ある新聞によれば過去30年間でこの年齢層の新規がん患者は約80%増加し、それに伴い死亡者数も約20%増加。特に40代でのリスクが高まっているとの報告です。つまり、子どもに先立たれる高齢者も増加傾向にあるというわけです。「医療相談」にも40代、50代のがん患者をもつ親世代からの相談が寄せられてきています。今回は、末期がんを患う息子さんに苦悩する事例を紹介いたします。

【事例】

43歳の息子が末期がんで緩和ケア病棟を希望していましたが、待機中の方がいるため在宅医療を考えています。我慢強く弱音を吐かない息子ですが、不安です。悲しんでいるところは見られたくないのですが、毎日涙が出ます。(70代母)

- Q 本人は死期を悟っていますが、私たちは諦めきれず一縷の望みがないかと考え続けています。辛いです。
- A 親として辛い気持ちを抑えながら関わることは難しいでしょうが、一緒に喜んだり、悲しんだりして寄り添うことが何よりも必要で、安心感につながると思います
- Q これから在宅医療を検討中ですが、息子は本当は私たちに迷惑をかけたくないようです。そういう息子の気持ちを軽減させるにはどうすればよいですか。
- A まずは在宅医療がどのようなものか息子さんと一緒に情報収集し、身体的、精神的サポートを受け入れる準備をしてはどうでしょう。信頼できる在宅医を見つけ、今後の治療方針について話し合いができるようにし、ご両親だけで抱え込まないようにすることも大切です。
- Q 本来なら私たちが息子に看取られて旅立つことが当たり前なのに…。当たり前がかなわない私たちは、今後どのように生活すればよいのでしょうか。
- A ご家族の苦悩はいかばかりかと拝察します。生まれた順に最期を迎えられない辛さはあるで

しょうし、今後のことまで考えられない状況だと思えます。これから抱える現実問題に目を背けることができないのも苦しいところではありますが、深く理解してもらえるかかりつけ医を探してみることや、経済的事情に見合った介護サービスをどこまで受けられるか検討するなど、具体的に少しずつ前に進めながら他者に頼る力を養っていくことも必要です。

☆ ☆

生を受けた順に死を迎えるということは必ずしも当たり前ではないのです。子どもの成長を見守り続けてきた両親が、その子どもの命の長さをカウントダウンしなければならない……想像すると胸が痛みます。

江戸時代の昔、お寺に立ち寄った役人が仙厓和尚に、何かめでたい言葉を掛け軸に書いてほしいと頼んだところ、仙厓和尚は「祖死 父死 子死 孫死」と書きました。「めでたいことを頼んだのに」と憤りの表情を隠せない役人に和尚は、平然と「孫死 子死 父死 祖死のほうかめでたいのか」と言い放ったという逸話が残されています。この逸話も、親が子に先立たれることがいかに辛く悲しいことを物語っています。

子どもに老後は頼れず、看取ってもらおうという願いもかなわない、こうした「逆縁」のケースは今後、ますます増えていくのかもしれませんが。そして長い老後の支えになるのは家族以外の他人という未来も見えてくるようです。家族が病気にでもなれば、様々な問題が一度に降りかかってくる。「もしもの時」のことを考え、備えることは大事ですが、現実問題としてはなかなか難しく、いざとなると準備が役に立たないということもあるかもしれません。

人生には生まれた順に最期を迎えられないこともあるのだ、ということを知り、今一度、「リビング・ウイル」や「私の希望表明書」を手に取り、家族で話し合う機会を作ってみてはいかがでしょうか。

(医療相談員 佐々木美智子)

医療相談
(通話無料)

0120-979-672

月・水・金曜日
午後1時～5時(変更あり)

LWのひろば

思いは同じ 仲間はず全国に

余生満喫の日々

大城戸紀子 85歳 千葉県

独居生活になって20数年、時に不自由を感じることもありますが、たいしてのことは自分でこなしています。視覚障がい者の方々と川柳を楽しみ、講師歴も25年が経ち、なんと昨年、特別功労賞なる賞をいただきました。

ハンディを持ちながら月に一度の例会に白杖をつきながらの会員の皆さんの出席に、健常者の私が泣き言を言っている場合ではない、と努めて明るく会を運営しているつもりです。ところが3年前より、強度の難聴となり会員の方々とのやり取りがトンチンカンをきたしてきました。そこは弱者同士、「これぞ川柳的」などと大目に見てくれます。川柳以外の趣味としてペランダ園芸に凝っています。ペランダで飽き

足らず、数年前から市の緑地帯のチガヤを掘り起こし、四季の花々を絶やしません。通りすがりの方々との花談義に「花を咲かせる」こともしばしば。そんなわけで孤独や体調を気にしている暇がありません。

娘は「トシなのだから、ほどほどに」と小言を言いますが、ハイハイと聞くだけは聞いています。リビンググウィルノートにもしっかり記入して、あとはポックリさん頼みの毎日です。視えぬ眼に せめて香りのフリージア

頑迷老人のつぶやき

森崎勉 74歳 北海道

久しぶりに近くの医院に行きました。女関に診療時間の表示があり「土曜日はPM12:30まで」となっていたので「PM0:30まで」が正しいのでは」と言ったところ、受付の女

性は「これでいいのだ」の一点張り。次の週、町内会の行事で近くの温泉に行きました。女関に大きく「ゲタ箱はこちら」の表示。私が「靴箱が正しいのでは」と言ったところ「当館では昔からゲタ箱で通してきますから」と言って、これも聞き入れてもらえませんでした。

コンビニで買い物をしたとき、若い男性店員から「レシートは大丈夫だったですか」と問われたときは、なんと答えたらいいのかわかりました。いずれの場合も趣旨は理解できますが、正しい表現ではないと思います。加齢現象の一つに「自分のことは棚に上げて他人のアラを探すようになる」「自分の考えに固執して適切な対応ができなくなる」というのがあり、このような高齢者を「頑迷老人」ともいうそうです。私もだんだんその域に入ってきたようで、今後が不安です。

気になることをもう一つ。世界中に飢餓で苦しむ人が何億人もいるというのに、民放テレビに流れるあの「大食い競争」のシーンはいかげなものでしょうか。放送する側は、広告収入さえ入れれば何でもありですか？

編集部より

- 投稿の募集 テーマは「私の入会動機」「一人暮らしの日々」など何でもけっこうです。600字以内で。掲載(写真含む)の方には図書カードを差し上げます。手紙またはファクス(03-3818-6562)、メール(info@songenshi-kyokai.or.jp)で。
- 写真の募集 1月号に相応しい写真を。数年前の撮影も可。データをメール送信(アドレスは同上)、またはプリントを郵送してください。いずれも、協会本部会報編集部宛に、「ひろば投稿」と明記のこと。締め切りは11月15日です。

*ホームページにも掲載させていただきますので、ご了承ください。

お力をお貸しください!

会員の方々から「ひろば」への投稿やメールで、当協会の「PR不足が残念」といった声が届いています。「声かけに協力します」と申し出てくださいる方もあります。協会では入会勧誘のチラシ(写真)を用意しておりますので、送り先と枚数を協会本部までお知らせいただければ、すぐにお送りいたします。会員のみならずのお力をお貸しください。



東北支部

☎ 022-217-0081 ✉ tohoku@songenshi-kyokai.or.jp

第51回「仙台駅横リビング・ウィル交流サロン」

テーマ「ついに、その時…。認知症への備えとリビング・ウィル」

いつ、だれが、どうなるのか…。このことが良く分からない。これも認知症への不安の一つでしょう。発症の原因、予防法、治療法も、まだまだ明確とは言えません。しかも発症後は、自分でありながら自分のことが分からなくなっていく…。このことが一層やっかいな問題を引き起こします。そこで、どうしたら認知症にならずに済ませられるか？もしなった場合、事前にどんな準備をしておけば問題が軽くなるのか？このような時にこそ「リビング・ウィル」の存在が役に立ちます。あれば、本人はもちろん家族の方にも安心が違います。私たち自身のことを、私たち抜きに決められてしまう怖れから遠ざかること。このことが安心感の根本かもしれません。

日程◎ 10月11日(金)午後2時～3時半(予定)
会場◎ 「仙台アエル」6階 特別会議室 (JR仙台駅西口から徒歩3分)
定員◎ 事前予約・先着20人(申し込み順。無料、どなたでもどうぞ)

リレーエッセイ

「LW(リビング・ウィル)のチカラ⑱」

緩和ケアにはまだ早い？

宮城県の井上彰支部理事(東北大学病院緩和医療科科長)は緩和ケアの第一人者として、「余命いくばくもないがん患者が最期に苦しめないために受ける医療」という、緩和ケアに対する昔ながらの私たちの思い込みを変えたいとの強い願いを持っています。もちろん質の高い「終末期医療」を緩和ケアが担うことは確かですが、これでは世界の常識からはだいぶ遅れた状況なのです。近年、わが国でも「がんと診断されたときからの緩和ケア」が重要な施策となってきています。痛くも苦しくもない時期であっても、不安や抑うつなど精神的な問題への対処や福祉制度を活用した療養生活への支援…。これも緩和ケアの大事な役目です。

しかし、このような新しい認識に追いついていない医師がまだ多いことも事実。そこで井上医師は次のようにすすめます。あなたの主治医が「緩和ケアはあなたにはまだまだ早い」と伝えるようなら、遠慮なく「緩和ケアを得意とする医療者(医師・看護師)」に相談してください。と。さらには東北大学病院の「がん診療相談室」の役割を紹介してくれました。ここでは、他の病院を利用している患者さんやご家族の方でも、現地や電話で気軽に相談ができるということです。まさに「緩和ケア」は、身近で気軽な存在になっているのです。

リレーエッセイ

「LW(リビング・ウィル)のチカラ⑳」

医師がコミュカを学ぶことの大切さ

福島県の佐藤直支部理事(総合南東北病院外科医長)は、近頃の若い医師のコミュニケーション能力の向上には目を見張るものがあると感じています。最近の医学部の臨床実習で医療面接の実技試験が取り入れられ、学生時代から患者さんとの「正しい」話し方・接し方を学ぶ機会があるためかもしれません。

ところで「悪い知らせ」を患者さんに伝えることに関してはどうでしょうか。これも医師として避けられない大切な役目。ところが、このような場面での医療面接の教育機会は限られており、「苦手とする医師が多いのでは」と佐藤医師は指摘します。この辛い知らせを伝えるときに必要とされる技術の一つにSHARE(シェア)があるそうです。英語の頭文字で、S(支持的な環境設定)、H(悪い知らせの伝え方)、A(付加的な情報提供)、RE(安心感と情緒的サポート)を意味する略語とか。場合によっては、「沈黙」で患者さんの心の言葉を引き出すこともあります。こうした技術の活用で、患者さんの抑うつが軽減し、医師への信頼感が増すことも確かめられています。このSHAREを学ぶ研修会は定期的開催されています。患者さんと医療者とのコミュニケーションとは、リビング・ウィルやACP(アドバンス・ケア・プランニング)にもつながる大切なものではないでしょうか。一人でも多くの医師が、「悪い知らせ」を伝える技術を学ぶことが大事ではないか…。佐藤医師はそう思っています。

支部長から

だいぶ先の話ですが、来年6月8(日)の「第11回公開講演会」の開催会場が、おなじみの「仙台福祉プラザ」から変わります。大規模な「改修工事」のため2年ほど利用できなくなりました。会場探しに奔走しました。困り果てていると、東北大学本部の片平キャンパス内の「さくらホール」を借りることができる、とのビッグニュースが飛び込んできました。しかも東北大学病院緩和医療科との「共催」ということで、日本尊厳死協会と東北大学病院との共同企画で、講演テーマは「ホスピスという哲学。尊厳と魂」(予定)。講師は緩和ケアに長年かわり、インドでの人生修行の体験もされた小枝淳一・東北支部理事。座長は東北大学病院緩和医療科科長の井上彰・東北支部理事です。

会場の「さくらホール」は「学都」仙台のまさに中心地。しかも私たち「東北支部」の事務所から歩いて5分。会員の皆さまに東北支部の事務所の存在を知っていただく良い機会にもなるでしょう。だいぶ先の話ですが、ぜひご参加いただきたくご案内いたします。「講演会」に参加しながら、日本初の国際卓越研究大学に認定された東北大学を覗いてみるのもいかがでしょうか。

(支部長 阿見孝雄)

(新型コロナウイルス感染症の対応について)

新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことから、対応は個人や事業者の判断に委ねられることになりましたが、講演会などへご参加の場合、各支部の「お願い」にしたがっていただきますようお願いいたします。

北海道支部

☎ 0120-211-315 ✉ hokkaido@songenshi-kyokai.or.jp

オンライン講演会

テーマ「笑いと人間のステキな関係 ~いのちに寄り添う笑いの力~」

講師◎ 伊藤一輔(北海道笑ってもいいんでない会 <日本笑い学会北海道支部>笑司長、国立病院機構函館病院名誉院長)

日程◎ 11月16日(土) 午後2時～3時半

定員◎ 500人(会員・非会員を問わず無料)

形式◎ オンライン(ZOOM)

主催◎ 日本尊厳死協会北海道支部

申し込み◎ 北海道支部ホームページ(前日まで)

【講演概要】

北海道笑ってもいいんでない会は「ハハハ」にちなみ平成八年八月八日に、北海道を元気にしようと旗揚げしました。笑いを学んでいくと、この地球上にたくさんのお生命体がありますが、笑うのは人間だけと知りました。なぜ、人間だけが笑う生命体になったのか、私は3つにまとめました。第1は、社会で生きるために人間関係のコミュニケーションや思いやり、愛として。第2は、健康に生きるために。笑うと免疫力が良くなるなどさまざまな健康効果が証明されています。そして第3は、「にもかかわらずの笑い」です。これはドイツのユーモアの定義ですが、人間は「生、老、病、死」で大変なことがあります、どんな困難な状況でも、



微笑みの力で希望が生まれて安らぐことができると。笑いと人間のステキな関係を紹介します。

ホームページ動画セミナー (掲載場所 北海道支部ホームページ)

日本尊厳死協会北海道支部・札幌市在宅医療協議会 共催講演会 (2024年7月6日、260人参加)

テーマ「高齢者がやすらかな最期を迎えるために ~看取り現場の医師からの発信~」

講演① 宮本礼子(日本尊厳死協会理事・北海道支部長、医師) 「望む最期を迎えるために、今、自分にできること」

講演② 今井浩平(いまいホームケアクリニック理事長、医師) 「エンディングまでを見据えたかかりつけ医の選び方」

講演③ 矢崎一雄(札幌市在宅医療協議会会長、静明館診療所院長、医師) 「ACP時代の神経難病患者の在宅看取り状況」

参加者からは「かかりつけ医の必要性を実感させられた。大変参考になる内容で勉強になった」などのご意見をたくさんいただきました。

関西支部

☎ 0120-211-315 ✉ kansai@songenshi-kyokai.or.jp

市民公開講演会 in 大阪

日程◎ 11月30日(土) 午後2時～4時 開場午後1時半

会場◎ JEC日本研修センター江坂 5階A-2号室 (大阪地下鉄御堂筋線江坂駅1番出口から徒歩2分)

定員◎ 80人(参加無料。申し込みは電話のみ。☎ 0120-211-315。平日10時～16時。定員になり次第、締め切り)

テーマ「人生を楽しく過ごすために ~人生会議のすすめ~」

講師◎ 三浦靖彦(医師。岩手保険医療大学 臨床倫理研究センター長、成人看護学領域 教授)



内容◎ 患者さんの意思決定について長年、臨床倫理を研究・実践されてきた三浦医師を関西にお招きしての講演会です。柔らかく、穏やかな話し方で、わかりやすい講義をされる三浦医師に人生会議(ACP)について学びましょう。関西支部の理事を交えた質疑応答の時間もあります。

地域サロン in 目白

日程◎ 11月24日(日) 午後1時半～3時
※開場1時15分

定員◎ 20人(無料、予約必要、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ コンチェルト目白デイサービス
東京都豊島区目白4-29-5
コンフォール目白1階
西武池袋線「椎名町」駅南口より徒歩3分

地域サロン in 厚木

日程◎ 12月8日(日) 午後1時半～3時
※開場1時15分

定員◎ 20人(無料、予約必要、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ プロミティあつぎ D会議室
厚木市中原4-16-21
プロミティあつぎビル3階
小田急「本厚木」駅北口より徒歩4分

中国地方支部

☎ 0120-211-315 ✉ chugoku@songenshi-kyokai.or.jp

地域セミナー in 柳井

日程◎ 12月22日(日) 午後2時～3時半
開場午後1時半

会場◎ アクティブやない「視聴覚室」
柳井市柳井3718-16
(JR柳井駅から徒歩10分)
☎ 0820-24-0081

講師◎ 高橋浩一(医師、尊厳死協会
中国地方支部長。
折口医院院長)

※自著「最期は自宅で」をもとに
在宅医療についてお話しします。

テーマ「住み慣れた場所で最期まで」

定員◎ 15人(無料、要予約)
☎ 0120-211-315 またはメール
chugoku@songenshi-kyokai.or.jp
にてお申込みください。



石飛先生の逝去を悼む

支部顧問の石飛幸三医師が逝去されました。残念でなりません。現代医療に疑問を持ち、安らかな終末のあり方を求め続けた石飛医師のお話は、人の「生と死」について多くの示唆を与えるものでした。石飛医師は「平穏死のすすめ」等、多くの著書を執筆され「平穏死」という言葉を世に広めました。今では多くの医療者がこの言葉を使っています。支部主催講演会での、静かで優しい口調ながら強いメッセージを含んだお話しは、聴衆の心に響きました。

講演会でのお言葉を2つ紹介します。①医療はこれまで、人生途上の「病い」や「外傷」を対象に「救命」に徹してきたが、今や「高齢」の人が増え、「人生の最終章」への対応が問われている。②医療は病気を治すことが本来の仕事だが、これからは、どうやって優しく見送っていくのかも仕事であるべきである。(関東甲信越支部顧問 丹澤太良)



中国地方支部 活動報告

信友監督のお話に感動!

東広島市芸術文化ホールで6月23日、映画監督・信友直子さんの講演会を開催しました。信友さんは広島県呉市の出身。東京大学文学部を卒業後、ドキュメンタリー映画制作の道に。

2018年「ぼけますから、よろしくお願ひします」が劇場公開され、20万人を動員する大ヒットとなりました。今回の講演では、実家に1人で暮らすお父さまとの会話が動画で紹介され、ユーモラスな会話の中にお互いへのリスペクトを感じさせるやり取りが、聴衆の心に響いたようでした。なお大好評につき、同じような会を、来年5月18日に岩国市県民ホールで開催予定です。(中国地方支部顧問 丹澤太良)



九州支部

☎ 0120-211-315 ✉ kyushu@songenshi-kyokai.or.jp

九州支部 活動報告

安楽死について意見交換

7月27、28日、佐賀に九州をはじめ全国各地から多職種の参加者が集い、著名な講師陣による講義やグループディスカッションを通して、安楽死の是非について学び、率直な意見交換を行うことができました。当尊厳死協会は安楽死を支持していません

が、最近、安楽死絡みのニュースや事件が相次いでおり、理性的な議論を行う場が必要と考えて企画したものです。来年は6月に日本在宅医療連合学会が長崎で開催されます。大会長は尊厳死協会長崎会長の白髭豊医師で、合宿はせず、意思決定支援などについての講演や討論などを行いたいと考えています。

関東甲信越支部

☎ 03-5689-2100 ✉ kantou@songenshi-kyokai.or.jp

宇都宮市公開講演会

日程◎ 11月10日(日) 午後2時～4時
※開場1時半

講師◎ 杉浦敏之(医師、医療法人社団弘恵会
杉浦医院、関東甲信越支部長)

演題◎ 「人生会議(ACP)って、何?」

講師◎ 粕田晴之(医師、栃木県立がんセンター
緩和ケア科・ペインクリニック)

演題◎ 「緩和ケアとは? 終末期医療のことではありません」

定員◎ 100人(無料、要予約、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 宇都宮市文化会館3階 第1会議室
栃木県宇都宮市明保野町7-66
東武「南宇都宮」駅より徒歩約10分

千代田区公開講演会

日程◎ 12月15日(日) 午後2時～4時
※開場1時半

講師◎ 盛永審一郎(公立小松大学特任教授、
富山大学名誉教授)

演題◎ 「世界における安楽死の
現状報告とその理論」

尊厳死・安楽死に関する世界の現状報告と、各国の安楽死法を資料にして「尊厳死」「安楽死」を基礎づけているのは、日本国憲法13条の「人格の尊重」にあるということ平易に説明します。

定員◎ 140人(無料、要予約、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 防災士研修センター 九段下研修ルーム
東京都千代田区九段南1-5-5
九段サウスサイドスクエア9階
東京メトロ東西線「九段下」駅
6番出口より徒歩1分
東京メトロ半蔵門線「神保町」駅
A1出口より徒歩7分

サロン in 本郷

「尊厳死」や「リビング・ウィル」について語り合います。ご予約をお願いします。

日程◎ 10月19日(土)、11月16日(土)、
12月21日(土) 午後1時半～3時

定員◎ 12人(無料、要予約、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 支部事務所 文京区本郷2-27-8
太陽館ビル5階(クローチェ本郷)
日本尊厳死協会内
地下鉄丸の内線「本郷三丁目」駅より徒歩1分
地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩3分

牛久市セミナー 「もしバナゲーム体験会」

日程◎ 10月27日(日) 午後2時～4時
※開場1時半

定員◎ 50人(無料、要予約、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 牛久市エスカード生涯学習センター 4階
講座室第1&第2 牛久市牛久町280
JR「牛久」駅西口より徒歩3分

ACP(人生会議)のセミナーを受け、「もしものための話し合い(=もしバナ)」を体験してみませんか。もしバナゲーム(カードを使ったゲーム)を通じて、人生において大切な「価値観」や、自身の人生の最終段階の「あり方」についてさまざまな気づきを得るきっかけになればと思っています。

地域サロン in 武蔵小杉

日程◎ 10月13日(日) 午後1時半～3時
※開場1時15分

定員◎ 20人(無料、予約必要、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 川崎市中原市民館2階 第1会議室
川崎市中原区新丸子東3丁目1100-12
パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー
「武蔵小杉」駅北改札または東口より
徒歩3分

地域サロン in 船橋

日程◎ 10月30日(水) 午後1時半～3時
※開場1時15分

定員◎ 20人(無料、予約必要、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 船橋ツインビルRental会議室
カンファレンスルーム
船橋市本町7丁目7番地1
船橋ツインビル西館6階
JR「船橋」駅中央改札口より徒歩3分

地域サロン in 長岡

日程◎ 11月13日(水) 午後1時半～3時
※開場1時15分

定員◎ 20人(無料、予約必要、定員に達した時点で申込終了)

会場◎ 米百俵プレイス
ミライエ長岡5階 スタジオA
新潟県長岡市大手通2丁目3番地10
JR「長岡」駅大手口より徒歩5分

「良き死」や「望ましい死」とは何かに迫る

多死社会の到来を迎えた日本における「死の質」について考えます。どのような死が「良き死」なのでしょう。「望ましい死」の研究者である宮下光令さんやホスピス・緩和ケア医の森雅紀さん、在宅医でコーディネーターを務める満岡聡さんが具体的に報告・提議し議論を進めます。

生き方についての価値観が多様であるよ

うに、死に方についての価値観も極めて多様と思われま。多様ではあっても共通する価値観としては、苦痛がないこと、人として最期まで尊重されること、望んだ場所で過ごすこと、清潔な環境などではないでしょうか。誰もが納得できるこうした共通の価値観について考え、共有したいと思います。

第13回 日本リビングウイイル研究会

テーマ 「良き死」とは

日時 2024年12月14日(土) 午後1時～4時

会場 東京大学 伊藤謝恩ホール(文京区本郷 7-3-1)

オンライン(ウェビナー)同時開催

参加費 無料

申し込み 現地参加の予約は不要ですが、オンライン参加は、協会ホームページからお申し込みください。

演者(敬称略)

宮下光令 (東北大学大学院 医学系研究科保健学専攻 緩和ケア看護学分野教授)

森 雅紀 (聖隷三方原病院 緩和支援治療科部長)

コーディネーター

満岡 聡 (満岡内科クリニック院長、日本尊厳死協会理事)



■ 開催についての最新情報は協会ホームページでご確認ください。 <https://songenshi-kyokai.or.jp/>

東海北陸支部

☎ 0120-211-315 ✉ tokai@songenshi-kyokai.or.jp

令和6年度リビングウイイル研究会 東海北陸地方会

テーマ「重度障害者のケアのあり方と尊厳について」

内容◎ 小学生の時に発症した副腎白質ジストロフィーによって体の自由を奪われ、失明し、話すこともできなくなった太田佑弥さん(30)は、好きな歌を聴いて喜びの声をあげるなど明るさを失っていない。母親の美穂さんと相談員、言語聴覚士、看護師、ヘルパーらの支援者が、つらいことばかりではない佑弥さんとの日常を語る。安藤明夫支部理事を交え、尊厳をもって生きるための治療やケアの在り方を考える。支援者でつくるバンド演奏もある。

日程◎ 10月20日(日) 午後1時半～4時 (受付:午後1時～)

会場◎ 中日ホール&カンファレンスRoom3 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6階 (名古屋市地下鉄栄駅から地下街直結)

定員◎ 72人(無料、事前申し込み不要)

緩和ケア学び隊

講師◎ 松下 繁行(名古屋南医療生協副理事長)

内容◎ 定年を過ぎた男性たちのボランティア

ループ「男塾」を立ち上げた松下さんが地域の支え合いについて語る。

日程◎ 11月26日(火) 午後1時半～3時

会場◎ 青木記念ホール 名古屋市中村区中町3-30 (地下鉄東山線中村公園駅から徒歩10分)

定員◎ 20人(無料、事前申し込み必要)

各イベントの問い合わせは ☎052-481-6501(平日午前9時～午後6時)

リビングウイイル懇話会 in 多治見

講師◎ 黒木信之(名古屋医療福祉相談所所長)

内容◎ 「最期までその人らしい最善の生」「良い死」を迎えるために何をすべきか。人生最期の看取りを「誰に」「どこで」「どうやって」「どこまで」してほしいかを決めておくことの大切さを考える。

日程◎ 12月1日(日) 午後1時半～3時半 (受付 午後1時～)

会場◎ パロー文化ホール(多治見市文化会館) 会議室=岐阜県多治見市十九田町2-8 (JR中央線・多治見駅から徒歩12分。または同駅北口から東濃鉄道バス「文化会館口」下車、徒歩3分)

定員◎ 50人(無料、事前申し込み不要)

四国支部

☎ 087-833-6356 ✉ shikoku@songenshi-kyokai.or.jp

四国リビングウイイル研究会 in 香川

日程◎ 11月23日(土) 午後1時半～3時半 開場午後1時

テーマ「リビング・ウイイルと意思決定の最近の話題」

第1部 講演◎ 満岡 聡(医師、尊厳死協会理事・九州支部長、満岡内科クリニック理事長)

第2部 パネルディスカッション

パネリスト◎ 満岡 聡
北村龍彦(医師、尊厳死協会四国副支部長、近森病院外科部長)
寺嶋吉保(医師、尊厳死協会四国副支部長、阿南医療センター緩和ケア内科センター長補佐)
薬師神芳洋(医師、尊厳死協会四国副支部長、愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター長、愛媛大学臨床腫瘍学講座教授)

座長◎ 西口 潤(医師、尊厳死協会四国支部長、あさひクリニック理事長)

会場◎ レクザムホール 小ホール棟5階 多目的大会議室「玉藻」B (香川県高松市玉藻町9-10)

定員◎ 会場100人(無料、Web配信あり【ZOOMで視聴】。尊厳死協会の会員、一般市民の方どなたでも)

※Web配信をご希望の方はQRコードか四国支部ホームページからお申し込みください。お問い合わせは尊厳死協会 四国支部(高松市観光町538-2 あさひクリニック内)

☎ 087-833-6356、FAX 087-833-6357 songenshi.sk@gmail.com

四国支部愛媛の講演会のお知らせ

「人生の正しいお迎えと準備を考える」講演会 ～もしもの時のために「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」～

だいぶ先ですが、来年2月15日、松山市が毎年企画する市民分科会(コムズフェスティバル)において、認定NPO法人ささえあい医療人権センターCOMLの山口育子理事長を迎えて、ACPを考える講演会を開催します。この会では、演者と司会ならびに会場の聴衆で、ACPに関するディスカッションを試みます。詳細は次号でもお伝えします。

わかりやすい

遺贈寄付のご案内

遺贈は未来への贈り物

このところ当協会に「遺贈寄付（ご遺産からの寄付）をしたい」との問い合わせが増えてきています。ありがたいことです。その遺贈寄付とはいったいどういうことなのか、相続税はかかるのか、現金以外でもいいのか？ などについて、わかりやすくご案内いたします。

Q 最近、「遺贈」ってよく聞きますけれど、わかりやすく教えてください。

A 「遺贈」とか「遺贈寄付」と言いますが、遺言によって財産のすべてか一部を特定の個人あるいは団体などに遺し、社会貢献活動を支援することを言います。亡くなったあと、自分の思いを叶えると同時に、未来の笑顔につなげる「人生最後の社会貢献」といつてもいいでしょうね。

Q なるほど。「人生最後の社会貢献」ですか。

A ご自身が生きた証や思いを未来に遺す「未来への贈り物」——ともいえるかと思えます。近年、「人生の集大成」として当協会のような公益財団などに遺贈寄付される方が増えてきています。

Q 相続税などはどうなのですか。

A 原則として相続税の課税対象にはなりません。詳しくは事前



相続税は？
相続税はかかりません

Q 預貯金や現金以外でもいいんですか。

A ご相談ください。お電話でもメールでもけっこうです。当協会の担当者からご説明させていただきます。

Q それでは、遺贈寄付をする場合、その流れについてわかりやすく教えてください。

A 不動産や株式などの遺贈についても結構ですが、これも事前に協会にご相談ください。

A そのようにお願いします。「希望」をよくお聞きしまして、遺贈に関して当協会と協定を結んでいる信託銀行の専門スタッフをご紹介します。紹介させていただくこともできます。

A まず遺言書の作成が必要です。遺言書には「公正証書遺言」と「自筆証書遺言」があります。自筆証書遺言には「どんな財産があるのか」「誰に、どこに、どれくらい遺贈するか」「遺言執行者を誰にするのか」「どのような思いで遺贈を希望するのか」などを、自ら手書きで文章化しなければなりません。法的に不備がないようにご対応させていただきますので気軽にご相談ください。

現金以外でもいいですか？
現金以外でも大丈夫です



Q とにかく遺贈の希望があるなら、まず協会に連絡して「希望」を伝えるということですね。

まず協会にご連絡ください



【本部連絡先】
TEL : 03-3818-6563
FAX : 03-3818-6562
メール : info@songenshi-kyokai.or.jp

ご寄付ありがとうございました (敬称略)

ご寄付いただきまして誠にありがとうございました。対象は令和6年6月1日から令和6年8月31日までにご寄付いただいた方々です。職員一同深く感謝します。普及啓発事業等に有効に活用させていただきます。

青木 貞子	12,000	坂本 克久	20,000	山本 義信	30,000	匿名・東京都	100,000
青木 安子	2,000	作田 絹枝	10,000	渡辺 拓子	20,000	匿名・東京都	5,000
新井 勝蔵	7,000	佐藤 澄子	10,000	ペンネーム 「おいちゃん」	10,000	匿名・東京都	1,000
荒木 良一	10,000	佐藤 史子	3,000	匿名・神奈川県	10,000	匿名・神奈川県	10,000
飯野 正子	10,000	高澤 金吾	20,000	ペンネーム 「田中プー」	10,000	匿名・神奈川県	50,000
今井 和子	20,000	竹崎 幸雄	30,000	匿名・神奈川県	1,000	匿名・神奈川県	1,000
馬本 さつき	5,000	辰巳 みつぎ	100,000	匿名・福島県	3,000	匿名・新潟県	1,000
海老原 正	10,000	谷口 早苗	50,000	匿名・埼玉県	10,000	匿名・長野県	30,000
岡地 由里	32,360	中村 恵子	10,000	匿名・埼玉県	30,000	匿名・岐阜県	10,000
梶原 壽恵子	10,000	西村 圭子	5,000	匿名・千葉県	30,000	匿名・大阪府	1,000,000
河原 みさ子	50,000	野口 克子	10,000	匿名・千葉県	50,000	匿名・奈良県	1,000
北岡 信太郎	50,000	橋場 昭	10,000	匿名・東京都	8,000	匿名・福岡県	20,000
木村 マリ子	10,000	長谷川 種子	300,000	匿名・東京都	5,000	東北支部扱い	
桐村 宏明	20,000	八田 喜弘	2,300	匿名・東京都	10,000	森田 潔	10,000
草壁 三千代	10,000	本田 崇	1,000	匿名・東京都	10,000	関東甲信越支部扱い	
呉 東富	3,000	牧野 美佐子	10,000	匿名・東京都	8,700	田中 一夫	300,000
小山 眞市	50,000	松鹿 清	100,000	匿名・東京都	2,000	匿名・長野県	10,000

遺贈寄付の受け入れ体制充実へ

当協会は、三井住友信託銀行株式会社 (以下三井住友信託銀行) と遺贈希望者の紹介に関する協定をしました。

これは、近年、協会宛に、「遺贈寄付(ご遺産からの寄付)をしたいので、遺言作成を検討している。」との問い合わせが増えているため、遺贈寄付をお考えの皆さまが安心して遺言作成や終活のご相談ができる外部の窓口が必要と判断したからです。

今後、当協会宛に専門的な遺贈寄付の相談がありましたら、三井住友信託銀行の財務コンサルタント等専門のスタッフをご紹介させていただきます。

専門家に無料で相談!

近隣店の
ご案内

0120-977-641

三井住友信託

検索

スマートフォンの
方はこちら



電話受付時間：平日9:00～17:00

※最寄りの店舗へお取次ぎいたします。



三井住友信託銀行は、日本尊厳死協会への遺贈寄付に関する提携金融機関です

●住所を変更された場合はお知らせください

施設などに移って住所を変更される方が多くいらっしゃいます。会報や年会費の請求書などが戻ってきてしまいますので、住所を変更された場合は、すぐに協会に電話かFAX、メールでご連絡ください。3年間、年会費の支払いが滞りますと「自動退会」となってしまいますので、お気をつけくださいますようお願いいたします。

リビング・ウイル受容協力医師

第117報

2024年6月～2024年8月の間に
新しく登録なさった医師の方々です。

内:内科 循:循環器科 呼:呼吸器科 消:消化器科 呼内:呼吸器内科 消内:消化器内科 外:外科 整:整形外科 小:小児科 放:放射線科
リハ:リハビリテーション科 皮:皮膚科 肛:肛門科 泌:泌尿器科 心内:心療内科 脳外:脳神経外科 緩:緩和ケア科 神内:神経内科 老内:老年内科
麻:麻酔科 精:精神科 肝内:肝臓内科 アレ:アレルギー科 脳内:脳神経内科

医療施設名	診療科	医師名(敬称略)	施設所在地	電話
留萌記念病院	内・整・消内・肛外・外	三輪 英則	北海道留萌市開運町1丁目6番1号	0164-42-0271
あおぞらクリニック	内・心内・精	菊地 一也	北海道旭川市東光9条6丁目1-13	0166-33-8600
クリニックはぐ	小・内	伊坂 雅行	北海道稚内市富岡4-3-2	0162-34-8989
北海道立児協診療所	内	近藤 剛	北海道利尻郡利尻富士町鬼脇字金崎329番地	0163-83-1341
川久保病院	小	小野寺 けい子	岩手県盛岡市津志田26-30-1	019-635-1305
生協さくら病院	精	小枝 淳一	青森県青森市問屋町1丁目15-10	017-738-2101
上田クリニック	内	上田 有香	東京都世田谷区奥沢7-12-25	03-5707-7557
上田クリニック	内	上鶴 里央子	東京都世田谷区奥沢7-19-9	03-6809-7031
よしなが在宅クリニック	内・緩内	南方 孝夫	東京都練馬区貫井2-27-23 101	03-5848-9501
鈴木病院	内	原田 三紀夫	神奈川県鎌倉市腰越1-1-1	046-731-7651
やまぶき訪問クリニック	内	磯野 峻輔	千葉県千葉市稲毛区園生町143-1	043-253-1455
やまぶき訪問クリニック	内	森 太一	千葉県千葉市稲毛区園生町143-1	043-253-1455
南増尾クリニック	内	山崎 理紗	千葉県柏市南増尾1-14-14	04-7138-6821
小野寺クリニック	内・整・麻	小野寺 文雄	栃木県小山市中久喜1615-3	0285-23-4843
みさとホームケア診療所	内	篠塚 雅也	埼玉県三郷市鷹野5-555	048-948-0051
福井厚生病院	総合	松井 吟	福井県福井市下六条町1字6-1	0776-41-3377
赤羽医院	外・消内	赤羽 康彦	長野県松本市深志2-9-5	0263-32-0965
西神戸ホームケアクリニック	内	松尾 圭祐	兵庫県神戸市西区学園東町6-7-7	078-798-6005
協立記念病院	緩	森 一郎	兵庫県川西市平野1丁目39-1	072-792-1301
クリニック暖	外	平田 康隆	愛媛県松山市畑寺3-12-30	089-907-8500
今立内科クリニック	総合	江口 幸士郎	福岡県久留米市西町178-1	0942-21-3331
なゆたの森病院	緩内・外	下村 都	佐賀県佐賀市本庄町大字本庄269-1	0952-20-6000
佐賀県医療センター好生館	麻	田代 卓	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	緩	古賀 美佳	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	産婦	八並 直子	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	臨床腫瘍	柏田 知美	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	消外	田中 聡也	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	心血外	里 学	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	産婦	北川 早織	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	麻	草場 真一郎	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	泌	諸隈 太	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	消内	緒方 伸一	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	脳内	江里口 誠	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	Medical link office(*)	松石 英城	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	麻	三浦 大介	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
佐賀県医療センター好生館	呼外	武田 雄二	佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400	0952-24-2171
ひらまつ在宅クリニック	内	鐘ヶ江 寿美子	佐賀県小城市三明町久米2155-2	0952-72-8400
ひらまつ在宅クリニック	在宅	大隈 恵美	佐賀県小城市三明町久米2155-2	0952-72-8400
河畔病院	緩	前里 喜一	佐賀県唐津市松南町2-55	0955-77-2611
佐賀大学医学部付属病院	高度救命	古川 祐太郎	佐賀県佐賀市鍋島5丁目1-1	0952-31-6511
はいさいクリニック	内・外	新垣 碧	沖縄県那覇市泊2-18-11	098-860-1813

(*)medical link officeとは、医療の質を高め、県内の医療を支援する活動を主とする部署です。

【LW受容協力医師についてのご案内】

全国に2,000人以上が登録しているLW受容協力医師のお名前や医療機関名は、協会ホームページで閲覧することができます。都道府県を指定して検索する方法と、地図から検索する方法の2通りが可能です。紙に印刷したリストをご希望の方は、ファックスか郵便でお送りいたしますので、本部事務局までご連絡ください。

●LW受容協力医師をご推薦ください

会員のみなさまの不安として、周辺に受容協力医師がないことがあるかと思えます。そうした不安を少しでも和らげるため、本部では、みなさまのかけつけ医師をご紹介いただければ、その医師に「LW受容協力医師の登録」をお願いします。

会員の方の①お名前、②会員番号、③お電話番号、④かけつけ医師のお名前(病院名)・住所・お電話番号を、本部「受容協力医師担当」まで、電話、ハガキ、手紙、FAXまたはメールでお知らせください。